

# 脱原発を掲げて 「緑の党」結成へ

地方議員ら

60人を超す地方議員らで

つくる政治団体「みどりの

未来」（共同代表・須黒崇

緒杉並区議ら）は11日、東

京都内で開いた総会で、

「緑の党」を7月に立ち上

げる方針を明らかにした。

国政進出に向け、2013

年の参院選で比例区に5

8人、首都圏や福島などの

選挙区に3～5人の候補者

擁立をめざす。

政策の柱は「脱原発と再

生可能エネルギーへの全面

転換」で、環太平洋経済連

携協定（TPP）反対や、

税の所得再分配機能の再強

化なども訴える。参院選の

候補者は党内の予備選挙を

へて決める方針。

みどりの未来は、脱原発

を訴えて支持を伸ばすドイ

ツの「緑の党」とも、連邦

議会議員を招いて集会を開

くなどして交流する。宮部

彰・副運営委員長は「福島

原発の事故以降、私たちが

新しい政治の選択を提起す

る必要がある（と考えた）」

と述べた。

12-2-12

朝日